



クロード・モネ《睡蓮》1916年 松方コレクション

松方コレクションとフランス近代絵画

ドラクロワ、クールベ、ミレー、ブーダン、マネ、モネ、ピサロ、ルノワール、セザンヌ、ゴッガン、ゴッホ、シニャックなど、19世紀から20世紀初頭にかけてのフランス美術史を代表する画家たちの作品を見ることができます。この時代には、社会の近代化に伴い、絵画にもこれまでにない多様な表現が見られるようになります。当館の松方コレクションは、この時代の作品を中心としています。ドニ、コッテ、アマン＝ジャン、マルタン、メナールなど、印象派以外の画家の作品も多数含んでいるのが特徴の一つです。これらの画家の作品から、松方幸次郎氏がヨーロッパで収集活動をしてきた1910～20年代当時のフランス画壇の様子がわかります。



フェルナン・レジェ《赤い鶏と青い空》1953年

20世紀絵画

20世紀美術のコレクションには、色彩や形態の自律性、空間表現の新たな方法、抽象の可能性などを探求した、ドラン、マルケ、ピカソ、ステイン、レジェ、エルンスト、ミロといった画家たちの作品があります。また、第二次世界大戦以降のさらなる発展を示すデュビュッフェやポロックの作品などもあり、これらの作品の大部分は、梅原龍三郎氏、山村徳太郎氏、山本英子氏をはじめ、さまざまな方々よりご寄贈いただいたものです。

開館時間

通常＝午前9時30分～午後5時30分
ただし、秋の企画展閉会日以降の開館日から
春の企画展開催日までの開館期間中＝午前
9時30分～午後5時
毎週金曜日＝午前9時30分～午後8時
入館は閉館の30分前まで

休館日

毎週月曜日（ただし、月曜日が祝日または振替
休日となる場合は翌日）
年末年始（12月28日～翌年1月1日）
その他臨時に開館・休館することがあります。

無料観覧日（常設展のみ）

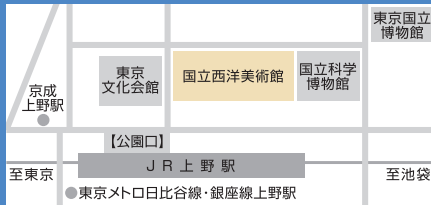
毎月第2・4土曜日、文化の日（11月3日）

常設展観覧料

| | 個人 | 団体 <small>（団体は、20名以上）</small> |
|--------------------|------|-------------------------------|
| 一般 | 420円 | 210円 |
| 大学生 | 130円 | 70円 |
| 高校生以下 | | |
| 65歳以上の方 | | 無料 |
| 18歳未満の方 | | |
| 心身に障害のある方 及び付添者 | | |

※企画展は、別料金。

URL: <http://www.nmwa.go.jp/>
お問い合わせ: ハローダイヤル 03-5777-8600



- JR上野駅下車（公園口）徒歩1分
- 京成電鉄京成上野駅下車 徒歩7分
- 東京メトロ銀座線、日比谷線上野駅下車 徒歩8分

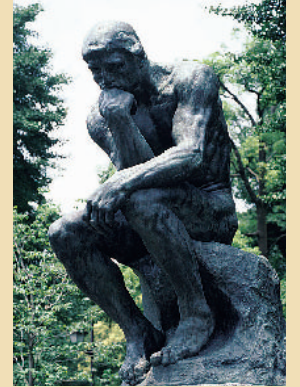
独立行政法人国立美術館

国立西洋美術館

〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7
Tel: 03-3828-5131

表面：ピエール＝オーギュスト・ルノワール
《帽子の女》1891年 松方コレクション

©2010 国立西洋美術館



オーギュスト・ロダン《考える人（拡大作）》
1881-82年（原型）、1902-03年（拡大）松方コレクション

彫刻

19世紀後半から20世紀初頭にかけてのフランス彫刻を中心に所蔵しています。とりわけ、ロダンの作品群は世界でも有数のコレクションで、《鼻のつぶれた男》、《青銅時代》などの初期作品から、《接吻》、《考える人》、《バルザック》、《地獄の門》など中期および後期の作品にいたる代表作のほとんどを網羅しています。また、同じフランスの彫刻家であるカルポー、プーデル、マイヨールなど、ロダンの前後に活躍した作家の作品も所蔵されています。



パオロ・ヴェロネーゼ《聖カタリナの神秘的結婚》1547年頃

オールドマスターの絵画

オールドマスターとは、西欧の中世後期から18世紀末頃までに活躍した作家を指す言葉です。当館では、マリオット・ディ・ナルド、ヴェロネーゼ、ティントレット、ファン・クレーヴ、ルーベンス、リベラ、ロイスタール、フラゴナールなど、西欧の各地域で活躍していた画家による作品を所蔵しています。聖書をもとにした作品が多く見られるのが特徴で、オールドマスターの作品収集としては、日本でも有数のコレクションの一つです。

THE NATIONAL MUSEUM OF WESTERN ART

フリーゾーン (観覧券なしでご利用いただけます。)

彫刻

18世紀末頃までのオールドマスターの絵画

松方コレクションとフランス近代絵画

20世紀絵画

※本館(重要文化財)は、フランス人建築家ル・コルビュジエの設計です。



ミュージアムショップ



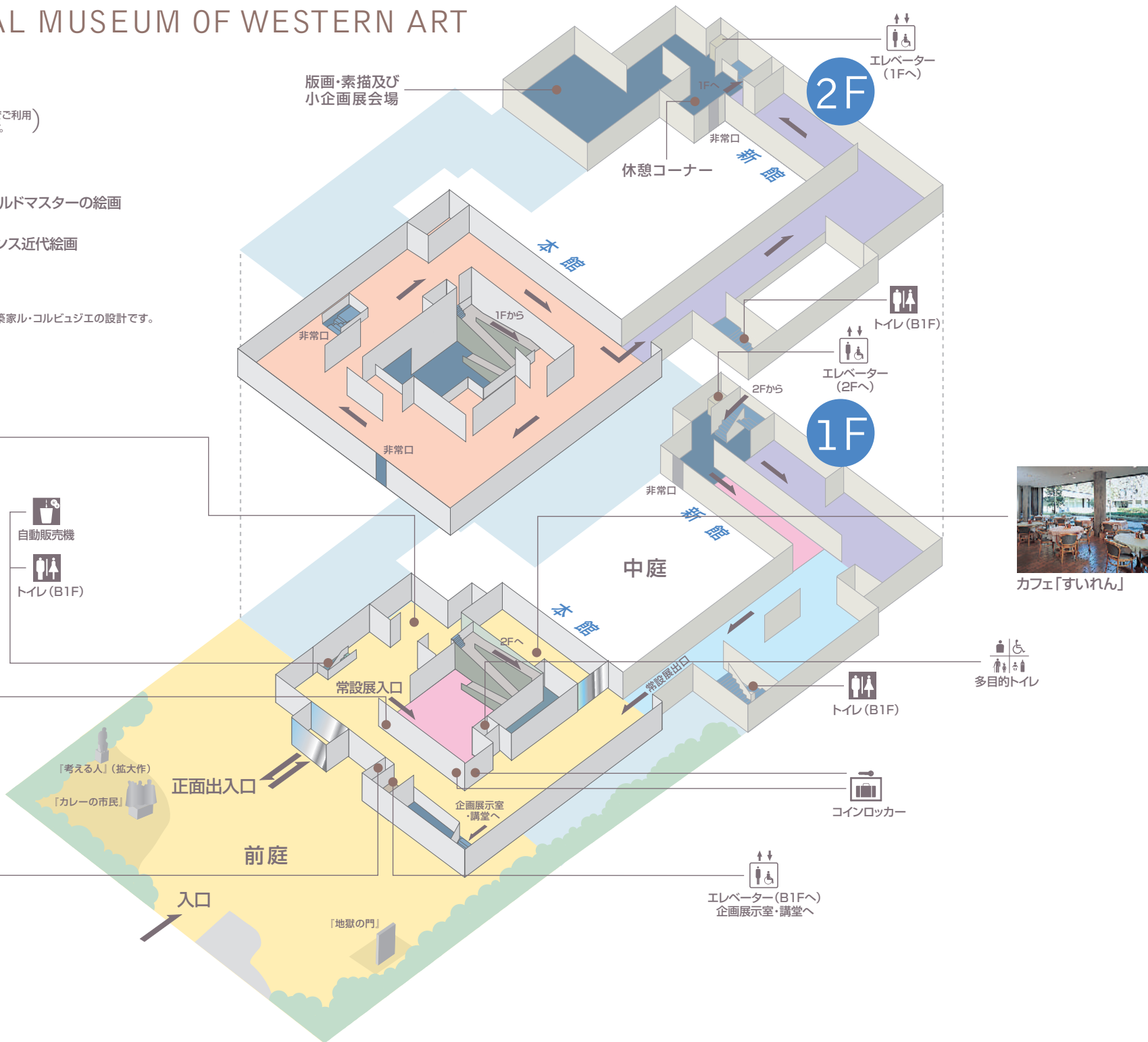
自動販売機
トイレ (B1F)

インフォメーション

クローク



チケット売場



カフェ「すいれん」

ご来館の皆様へ

美術館は子どもから大人まで、多くの方々にご利用いただく施設です。作品の安全と保存のためのルールを守り、他のお客様への心づかいをもって気持ちよくご覧いただければ幸いです。



展示品には触れぬようお願いします。



展示品を汚すおそれのある万年筆、絵の具等のご使用にならぬようお願いします。



濡れた傘は展示室内の温湿度管理の障害になるだけでなく、周囲のお客様の迷惑にもなりますので、傘立てをご利用ください。同様に、お荷物はクローク、もしくはコインロッカーにお預けください。



展示室内でのご飲食(ガムを含む)はご遠慮ください。



館内での喫煙はご遠慮ください。



展示室内での携帯電話のご使用はご遠慮ください。



補助犬以外の動物は連れて来ぬようお願いします。



●企画展示室内でのビデオ・写真撮影は一切禁じられております。

●営業活動、販売などを目的とする撮影は一切禁じられております。

※常設展示室内でのビデオ・写真撮影はできます。ただし、まわりのお客様の迷惑にならぬようフラッシュおよび三脚はご使用にならないでください。